

## 2013年度の組織改正について

### 1. 2013年度社長方針

スピードを最大の強みとし、1兆円企業へと「ワクワク」して進む。

- ・ 5S (整理・整頓・清潔・清掃・躰)
- ・ 簡潔な組織・プロセス
- ・ 技術リーダーシップ
- ・ 人財開発

### 2. 主な組織変更

上記社長方針を実現するために、実施する主な組織改正は下記のとおり

#### [1]ジヤトコブランドの認知・好意度向上体制の構築

ジヤトコブランドの認知・好意度向上、社内での企業理念、ブランドに対する理解促進を目的として、経営企画部のグローバル広報グループと人財開発部ジヤトコウェイ推進グループを、統合・再編し、「ブランドマネジメントオフィス」と「グローバル広報部」を新設する。尚、ブランドマネジメントオフィスについては社長直轄となる。

#### [2]実験機能の再構築によるジヤトコグループの開発力向上

新たな市場での品質保証や開発期間短縮に対応する実験力向上が必要となっている。また、複雑化する駆動システムに柔軟に対応できる実験組織が求められている。これらに応えるため、

- ・ 実験部内のグループ体制を見直し、プロジェクトまとめ機能を強化すると共にグループ間の連携強化を目的として、グループ制を廃止し、実験部に統合する。
- ・ ジヤトコエンジニアリングを実験スキルのセンターとし、実験技能業務を同社に集約することで実験スキル向上を促進する。併せて、ジヤトコグループ間の連携による開発の効率化をはかるため、適用開発業務の一部をジヤトコエンジニアリングに移管する。

#### [3]日本生産体制の効率化

水島工場の生産終了に伴い、水島製造課を廃止する。また、操業度変化に対応し、これまで2つあった蒲原工場の製造課を一課に統合する。

#### [4]モスクワ駐在事務所の設置

拡大するロシア市場での品質調査業務を担当する駐在事務所をモスクワに設置する。併せて、欧州・湾岸諸国市場の品質調査業務のセンターをモスクワ駐在事務所に置く。

以上